

平成27年度第2回 区政モニター会議 会議録（要旨）

平成27年7月6日（月）

（昼の部）午後2時～午後3時45分

区役所別館6階A会議室

- 1 広報課長あいさつ
- 2 テーマ 「中央区の観光施策について」 概要説明 商工観光課長
 - （1）中央区観光拠点（仮称）の整備
 - （2）中央区映像情報まとめサイトの試行
 - （3）アンテナショップスタンプラリーの実施
 - （4）観光施策全般について

1 中央区観光拠点（仮称）の整備

観光情報の提供を基本としつつ、子どもから大人まで幅広い年齢層の来街者が集う、本区のにぎわいに寄与する施設の整備を行っています。区のこうした取り組みについて、ご意見をお聞かせください。

意見 集客という観点からも、外食店を入れるのもあるかなと思う。いずれにしろ、早く概要を詰め、業者を選定してほしい。

商工観光課長（以下、「課長」という。） 現在、集客の面からも施設概要、業者を検討中。ただ、背後に再開発中の高層ビルがあるように他の再開発事業で外食店の開店が予定されていたり、施設も決して広くないため、施設内に多くの外食店を入れるのは難しいかもしれない。

意見 浅草の観光案内所に負けないぐらいのものになってほしいが、立地上、なかなか難しいかなと思う。となると、そこで提供する観光案内情報がより大切になる。その一つとして、特に外国人はサイクリングが好きだと聞くので、自転車をレンタルして、区内をサイクリングするコースを設定してはどうか。季節ごとにお花見コースとか、あるいはほっとプラザを利用するコースとか、アイデアはいろいろあると思う。

課長 立地的には、現実的に区が用意できるのは今の場所しかないので、そこで何とか集客を図っていきたい。また自転車の利用に関しては、区内で今年度からコミュニティサイクルの実証実験を実施するので、これを活用したいと考えているが、道路も狭く、また銀座のように、逆に自転車の乗り入れは遠慮いただきたいという商業地域もあるなど、困難な問題は多いが、何か検討していきたい。

意見 現実的に京橋にしか観光拠点をつくれないうなら、京橋地域をもっと快適にしてほしい。景観も江戸からの伝統を感じさせるものにするとか、街路樹・

花の整備・維持に一層努力するとか、道路にはみ出した店舗の椅子・棚の整理とか、取り組むべきことはたくさんあると思う。

意見 清澄通りには、せっかくあれだけ広い自転車レーンができていのに、その中を歩行者が歩き、結局、自転車が通りづらくなっている。そこら辺の徹底を区からも働きかけていただきたい。

意見 集客の一つのアイデアとして、観光拠点を観光バスの発着場やレンタサイクルの貸出・返却場所にすればいいかなと思う。

課長 施設内には観光バスを2台、発着できるスペースがあるので活用していきたい。

意見 待ち合わせ場所としても利用してもらえるように、三越のライオン像や渋谷のハチ公像のように何か象徴的なもの、それも中央区の歴史とつながっているものを設置すればいい。

意見 3～6階へ人を誘導するためにも、それらの階に緑のスペースやティールウンジを設けるといい。

2 中央区映像情報まとめサイトの試行

本区は東京の中央に位置し、最先端のウォーターフロントから下町情緒あふれる街並みを含む地理的・景観的魅力と、江戸開府以来の文化・商業・情報の中心である歴史的・文化的魅力を有しています。そこで、本区の魅力を活用した映像の情報を世界に向けて発信し、フィルム・ツーリズム（ロケ地巡り）やフィルム・コミッション（撮影支援）を見据えた活動の基礎データ収集を目的としたウェブサイトを試行的に開設しています。今後、本格実施していくにあたり、この事業の方向性等についてご意見をお聞かせください。

意見 このまとめサイト自体は、おもしろそうで、いい取り組みだと思うが、ホームページのデザインはもっとおしゃれに工夫したほうがいいと思った。

課長 現在は職員が手作りで予算をかけずに実施しているが、今後、皆様のご意見を参考に活用の方角性が決まれば、プロの手による本格的なデザインにすることは可能だと思っている。

3 アンテナショップスタンプラリーの実施

本区に多数あるアンテナショップの魅力を知ってもらうとともに、区内の回遊性を高め、にぎわいを創出するため、スタンプラリーを実施しています。今後は、本区を訪れる多数の外国人を視野に入れた取り組みなど、さらなる連携が必要であると考えますが、ご意見をお聞かせください。

質問 参加応募者が少ない理由は何と分析しているか。ちなみに平成21年度だけ、約4,000人と突出しているが、この理由は何か。

課長 集客上の課題としては、区が広報しているため、区民以外の方への広報がなかなかできないことがある。21年度だけ、なぜ多いのか、その理由は分析できていない。

意見 参加者を増やすため、昨年なくなった宝探しを復活してもいいかなと思う。
課長 宝探しは確かに好評だったが、賞金額も大きく、このイベントの企画者である商店街連合会としては企画を一旦見直し、昨年は開催時期がハロウィンと重なったため、それを全面に出した企画となった。これはこれで商店街の認知度向上や新住民との交流、新規加盟店の加入促進という面で効果があった。今後、さまざまな企画を検討したい。

意見 現在のスタンプラリーの方式は複雑で、しかもアンテナショップ間の距離も長く、歩いて回るのは結構大変だ。もっと簡単な方式、例えばイベント期間中、目標店舗数を回ったら、最後の店舗で必ず景品をもらえるような仕組みにしたなら、もっと人々も気軽に参加できるのではないかな。

課長 スタンプラリーの方式は今後検討したい。また狭い中央区とはいえ、実際歩くとなると大変なのは事実で、今後、例えばベロタクシーのような、エコで、人々の興味を引くユニークな移動手段の導入も検討したい。

4 観光施策全般について

2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、中央区の観光を振興させるため、このほかにもご意見があればお聞かせください。

質問 都の外国語ボランティアガイドのように、区も独自に何か観光ボランティアの育成を考えているか。

課長 都とは別の視点からボランティアの育成・活用を考えていきたい。例えば観光検定合格者による「特派員」活動、文化・国際交流振興協会のまち歩きガイド等、既存の活動体制の充実を図っていくとともに、区民の方々が、困っている外国人に声掛けをするなどの運動の展開を図っていきたい。

意見 築地市場の移転がどう影響するか、心配だ。

課長 現在、新市場と現（旧）市場とを結ぶ交通手段としてBRT（連結バス）の導入が計画されている。区もこれに合わせて、何か独自にできないかを検討していきたい。

意見 隅田川テラスの美化も進み、ますます散策しやすくなっているのはありがたい。さらに散策コースを増やし、楽しむためにも、川沿いに船着場を増やし、日本橋の船着場と連携してコースを設定してはどうか。また、周回コースもあると気軽に乗れる。

課長 現在、区内の船着場は日本橋と聖路加の2カ所のみだが、このほかに都の防災船着場が浜町にある。「まるごとミュージアム」等のイベント時には、これを一般開放している例もあるので、ほかの用途にも使えないか、現在、

都と調整中である。

意見 隅田川沿いは佃周辺には桜もあるが、ほかの区間は木が少ない。大きな木を植えられないかと思う。

意見 まちの機能や、美しさを大事にしたらいい。

意見 国際的な観光都市を目指すためにも案内表示の充実、街の美化、特にごみ出しのあり方及び区・自治会・警察等による、その監視・指導の強化、広い歩道の確保等による安全な交通環境の整備を図っていただきたい。

意見 案内表示には絵文字（ピクトグラム）を活用すれば、外国の人にもわかりやすい。

課長 ピクトグラムについては、都全体で連続性・統一性をもって取り組む必要がある。今後、都と調整したい。

意見 2002年のワールドカップのときに実感したが、外国人観光客は、競技の応援の合間のわずかな時間、まさに今、オンタイムで何か観光・体験できないかという情報を、当時は携帯電話、今ならスマホなどで探すだろう。そのオンタイムな情報を提供するためにも、区は区民の文化活動（例えば日本舞踊教室）等も取り入れ、提供していったほうがいい。区だけの情報では、どうしても情報が古くなってしまう。また現在使用されているまち歩きアプリに投稿機能があれば、情報はどんどん新しくなっていくだろう。

意見 銀座と日本橋を結ぶ交通手段、それも街並みを楽しみながら移動できる手段（バス）がない。聞くところでは、銀座商店街がバスの乗り入れに反対したためとのことだが、ここは区が銀座商店街と話し合っ、何とか導入してほしい。そうすれば、日本橋にももっと観光客はやって来るだろう。

意見 中央通りや東京駅八重洲口周辺には放置自転車が大変多い。この整理を本格的に進めてほしい。国際観光都市で、こんなに放置自転車が多い町はない。

課長 バスにしろ、自転車にしろ、ご指摘の地域では駐車・駐輪の場所を確保するのが難しい。今後、2020年までには警察などの関係機関とも調整し、何とかきれいな形に整備していきたい。

意見 中央通りや人形町周辺は明るくてきれいな道なので、観光の目玉にしたらいい。

意見 江戸バスの路線をもっと充実させてはどうか。現在は多くの外国人観光客が宿泊するホテルの周辺を走る路線がないため、いろいろ不便をかけているようだ。また車内で停留所周辺の観光情報を流すなど、江戸バスを利用しての観光案内を工夫してみてもどうか。

意見 港区のコミュニティバスではカラーモニターで、停留所ごとの季節に合わせた観光スポットを案内しているので参考にすればいい。

課長 江戸バスは区民の足という位置づけで始めたが、観光目的にもPRできるように工夫したい。

意見 泰明小学校周辺は、そろそろ再開発の決断をすべき時期ではないか。あん

な一等地を今のままにしておくのはもったいない。

課長 現在、区の人口が増加する中で子どもの人口も増えているので、学校が足りない状況もあり学校地を再開発の対象にするのはなかなか難しいと思う。

意見 中央区独自の観光施策として、障害者の方に優しい施策を打ち出してほしい。例えば車椅子利用者が移動しやすいように歩道を整備するとか、ボランティアをもっと充実するとか、ひいては区民への啓もう・教育をやってほしい。また地下鉄の銀座一丁目駅へのエレベーターの設置の働きかけ、すでにあるサイトへの障害者用トイレ情報掲示など、区が目指すおもてなしということのできると思う。

課長 大事な視点だと思っている。確かに、これだけつくり込まれた街だとエレベーター一つを設置するのも難しい面はあるかもしれないが、その分はマンパワーでサポートすることは大事になってくると思っている。

— 了 —